

議会運営委員会 会議録 ①

日 時 令和5年3月7日（火曜日） 午前10時38分～午前11時03分
場 所 白杵庁舎2階 第4委員会室

出席委員の氏名

委員長 内藤 康弘 副委員長 匹田 郁
委 員 芝田 英範 委 員 川辺 隆 委 員 匹田久美子
委 員 広田 精治 委 員 大塚 州章

オブザーバー

議 長 梅田 徳男 副議長 戸匹 映二

欠席委員の氏名

（ な し ）

説明のため出席した者の職氏名

（ な し ）

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 後藤 秀隆 書記 高橋 悠樹 主査 大井智香子

傍聴者

（ な し ）

協議事項

I. 傍聴の取扱いについて

午前10時38分 開議

本定例会は傍聴席においても、12月定例会と同様、マスクをしていただくことになっているが、傍聴人の中に（1人）マスクをしない方がいるため、その対応を協議することになった。

○委員の意見

- ・一昨年前の議会でも、議場においてマスク着用のルールを議会運営委員会で定めたが、そのルールを守らず、マスクをせずに議会傍聴へ来て、議長の指示にも従わず居座ったことがある。
- ・議場に混乱を来たし、警察のほうに連絡をした経緯がある。今回も同様に警察のほうに連絡をして、その行為を止めるべきと思う。
- ・今はスポーツ観戦も、観客が大声で応援している。国もマスクの着用は自由にするというふうな状況がある。
- ・議長席の議長、また質問席の議員もマスクをしていない。一般傍聴者の方に対してまで、それを強要するような形になるのはまずいと思う。だから、自由にしてもらえば、それで良いと思う。
- ・議会運営委員会において議場でのルールを決定している。スポーツ観戦の時にマスクをしない、だから議場でもしなくて良いとか、スポーツ観戦の時に声を出す、だから議場でも声を出して良いという考えは問題である。

(結果) 委員長より、傍聴の方にもう一度注意喚起をして、理解を求めることについて委員に諮る。(異議なし) 議場から退出をいただけない場合は、休憩を取り、もう一度議会運営委員会を開き、モニター会場の設営およびパーテーションの設置を検討することとした。

午前11時03分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和5年3月7日

白杵市議会

議会運営委員会委員長 内藤康弘